



親子でわくわくわくどきどき

わくわくどきどき科学教室 in 長島



7月20日、町開発総合センターで『わくわくどきどき科学教室 in 長島』が開催されました。

これは、子どもたちが長島町の自然の素晴らしさに触れると共に身近な科学体験をすることで、科学に対する興味や関心を深めることを目的に実施され、町内外から約220人が参加しました。

「ペットボトル水平リサイクル」や「空気でつぼうで遊ぼう」、「マイナス19℃の世界」など14のブースを出展。子どもから保護者までみんなで科学の不思議を学びました。

参加した児玉優さん（鷹巣小2年）は『インクの花を咲かせよう』のブースが一番楽しかった。ピンクと青色で作った作品が「気に入る」と笑顔で話しました。



町建友会が清掃ボランティア 気持ち良く利用してもらえたら



7月4日、長島町建友会が小浜海水浴場とあづま海水浴場周辺の清掃ボランティア活動を行いました。

この活動は例年行われており、きれいな海岸を保つために32社が作業に励みました。

炎天下の中、会員らは、道路や駐車場まで伸びた木の伐採、砂浜の整備に汗を流しました。

宮脇徳仁会長は「訪れる人に気持ち良く利用してもらえたら」と清掃ボランティア活動の意義を話しました。

プロの商品写真を提供

ワンプルフと包括連携協定



7月8日、本町のふるさと納税を運営委託している（株）ワンプルフと町による包括連携協定式がありました。

協定は、同社が撮影したふるさと納税で活用する画像や動画データ（権利者以外）を無償で、町のふるさと納税事業者に提供してくれる内容となっています。

平山和泉代表取締役は「包括連携協定を通して町ふるさと納税事業者とその商品をますます盛り上げていきたい」と意気込みを話しました。